

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001559
事業所名	グループホーム名古屋一色の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 利用者や近所へ散歩に出かけ、顔馴染みの関係を作っている。また、自治会への加入や地域消防団との関わりもあり、地域の防災訓練や蘇生体験に参加しており、消防団が定期的に事業所に立ち寄ってくれている。地域で開催される敬老会に本人、家族、職員と一緒に参加している。また、幼稚園や中学校から運動会へ招待されるなど、地域交流を図っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月毎に年6回運営推進会議を開催している。いきいき支援センター職員の参加、地域住民代表として民生委員が毎回参加する事で地域と事業所との情報交換や関わりを作っている。また、担当薬剤師が参加する時も有り、食中毒、体調不良時の受診と対応についての意見交換や家族からの意見を大切に、事業所向上に向けた会議を開催している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所の介護指導課、区役所の介護保険課、保護課の担当者と連携を図っている。保護課担当者が利用者の様子を見に立ち寄る時に、利用者の相談や事業所の情報を伝えている。事業所の行事開催時には、パンフレットを手渡すなどして事業所の取り組みを市町村担当者に伝えたり、市が開催する勉強会に参加するなど連携を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年2回以上の嗜好調査の実施や日常生活の関わりなどから思いや意見を聞き取っている。家族からの意見は面会時や電話で連絡を入れて確認している。カンファレンスに家族も参加してもらい、希望を聞いている。毎月ホーム便りを郵送する事で、利用者の日常生活と活動内容を伝えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○				